



平成 20 年 2 月 8 日

各 位

会社名 AOC ホールディングス株式会社
代表者名： 取締役社長 関屋 文雄
(コード番号：5017 東証一部)
問合わせ先： IR・広報部長 菊池 一夫
TEL：(03) 5463-5065
(URL <http://www.aochd.co.jp>)

平成 20 年 3 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 8 月 9 日に公表しました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期連結業績予想の修正

連結業績予想（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	824,000	16,500	15,000	8,000
今回修正予想 (B)	931,000	11,800	11,200	6,400
増減額 (B-A)	107,000	-4,700	-3,800	-1,600
増減率 (%)	13.0%	-28.5%	-25.3%	-20.0%

(参考) 1 株当たり修正予想純利益 (通期) 82 円 88 銭

2. 主な修正の理由

今回の予想においては、通期の原油価格（ドバイ原油）を 74.5 ドル／バレル（前回予想 65.0 ドル／バレル）、通期の為替を 116 円／ドル（前回予想 120 円／ドル）とそれぞれ想定しております。

売上高は、原油価格上昇とそれに連動する製品価格上昇の影響などにより増加すると見込んでおります。しかしながら、上流事業の営業利益については、原油価格上昇による増益要因はあるものの、アラビア石油㈱のクウェイトとの技術サービス契約が更新されなかったこと、エジプトにおける探鉱費の増加により、前回予想とほぼ同水準となる見込みであります。下流事業の営業利益については、在庫評価益は増加するものの、原油価格上昇による一部国内製品の採算悪化や石油化学製品市況の悪化を見込んでいることから、前回予想に比べ減少する見通しであります。

なお、エジプトでの探鉱にかかわる支出については、現在試掘作業中であるため資産/費用の区分が未確定であり、本業績予想においては保守的に費用として処理しております。

具体的には、通期連結業績予想を売上高 9,310 億円、営業利益 118 億円、経常利益 112 億円、当期純利益 64 億円にそれぞれ修正いたします。

* 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上